

● 授業計画

1年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
10月 ～ 2月	毎週	火曜	3限 4限	産業保健疫学特論	産業保健(職域)において実施する疫学研究の理論と方法についての基本を理解することを目的とする。産業保健疫学研究を実施・実践する際や利用する際に考慮すべき点を理解し、その具体的な方法と技術について学ぶ。また理論だけでは解決できない現実に対して科学性を保ちながらどのように対処するかという実践的な視点からの産業保健疫学の知識や技術の獲得も学ぶ。	榎田 原 中谷	カンファレンス ルーム

2年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第2 第3	金曜	3限	産業保健疫学演習	抄読会や研究会の発表、ディスカッションを通して、産業保健における疫学の目的、生物統計学的手法の意義を理解し、それを実務に生かせる応用力を高める。	榎田 原 中谷	カンファレンス ルーム
毎月	第1 第2 第3	木曜	3限 4限	産業保健疫学実習	産業保健スタッフのリーダーとなることを前提に、現場と連携し、科学的根拠に基づいて産業保健活動を計画できるようリサーチマインドを育成する。同時にプレゼンテーション能力を高め、高いレベルの学会発表が行えることを目指す。産業保健現場の隠れた問題点も見出せるよう、高い能力を養う。必要に応じて産業保健師や産業看護師、産業医と連携を取り現場に必要な能力も養う。	榎田 原 中谷	カンファレンス ルーム
毎月	毎週	金曜	4限	産業保健疫学論文指導	産業保健疫学的アプローチを用いて、研究を計画・立案し、データの収集を行う。収集したデータを適切な統計手法により解析し、論文を作成する。論文は可能な限り査読システムが確立した専門誌に投稿する。	榎田 原 中谷	カンファレンス ルーム